

平成 29 年度祥明大學校短期研修を終えて

熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科 1 年 宮本彩加

私は 9 月 13 日～9 月 20 日まで韓国へ行き、祥明大學校短期研修に参加しました。1 週間という短い期間でしたが、多くのことを学び非常に有意義な時間を過ごすことが出来ました。以下で私が体験したこと感じたことについて報告していきます。

1. 活動内容

一日目(13日) ホストファミリーとの対面・夕食・帰宅

初めはお互い緊張していてぎこちなかったですが、日本語と韓国語を混ぜながら楽しく会話をすることができました。また分からない単語は互いに教え合い、成長しながら仲を深めることが出来たと思います。

二日目(14日) 祥明大學校訪問・歓迎会

韓国・天安の祥明大學校を訪問しました。異国の大学の施設や授業風景を見る非常に有意義な時間でした。特に日本語の授業に参加し、日本語を懸命に学ぶ韓国人の姿に感銘を受け、私も韓国語の勉強を頑張ろうと強く感じました。



三日目(15日) 韓服体験・仁寺洞・明洞

韓国の伝統衣装である韓服を着るという貴重な体験をすることが出来ました。韓国人でも着たことが無い人や、子供のころにしか着たことが無いという人がいるそうです。日本でも着物は七五三や成人式など着る機会も限られているので、その点において伝統服の在り方は世界共通なのだと感じました。また明洞は外国人、特に日本人で溢れかえっていました。韓国人はほとんど明洞へは行かないという話を聞き大変驚きました。

四日目(16日) ホストファミリーと自由行動 江南・COEX

ホストファミリーと一緒に江南へ行きました。町並みは都会で多くの人で溢れており、熊本とは違う雰囲気でもとても新鮮でした。またショッピングセンターも充実しており、韓国人だけでなく海外からの観光客も多かったように感じました。

五日目(17日) 弘大・南山
タワー・漢江

弘大ではみんなでショッピングを楽しみました。フリーマーケットやおしゃれなお店が立ち並んでいて非常に楽しかったです。南山タワー・漢江も有名な観光スポットだけあって人も多くとても満足でした。



六日目(18日) ロッテワールド

初めて海外の遊園地に行きましたが、日本の某テーマパークとは違った雰囲気非常に楽しかったです。

七日目(19日) 天安・送別会・学祭

祥明大学校のある天安の街を巡りました。学校の周りにはたくさんの飲食店や服屋など非常に栄えており、学生の生活しやすい環境でした。送別会では祥明大学校の先生方ともお話しすることができたり、学祭ではホストファミリー以外の韓国人と楽しく会話をしてとても楽しかったです。

八日目(20日目) お別れ

楽しい思い出ばかりで帰国するのが悲しく空港で泣いてしまいました。しかし、手紙をもらったりメールをしたり非常に良い関係を築くことができましたと思います。今回私は日本が好きだと話してくれる姿にとっても感銘を受けました。政治などではあまり良いニュースは聞きませんが、実際に韓国へ行き韓国人と触れ合ったことで私も韓国という国が大好きになりました。

2. 学んだこと

私は1週間の短期研修を終えて、「互いを理解し合うこと」「実際に体験することの大切さ」の2つについて改めて考えることができました。生まれた国・話す言葉が違っても、お互いの気持ちを通わせることは可能です。今回、私は韓国語があまりできない状態でこのプログラムに参加しましたが、ジェスチャーを取り入れるなど少しでもコミュニケーションが取れるように工夫しました。自分も相手も互いを理解し合おうとしながら、互いの文化を教え合いたくさんのことを学ぶことができましたと思います。そして重要なのは「伝えたい」「理解したい」という姿勢なのだ気づきました。私が韓国語をうまく言えないとき、一生懸命理解しようとしてくれる姿がとても嬉しく一番印象に残っています。ですが言語をきちんと習得することが出来れば、さらなる相互理解ができます。今回気づいたこ

とを生かしながらも、今後は外国語の勉強に励み、多くの人と交流していきたいです。そしていろんな文化・考え方に触れることでもっと自分の世界を広げていきたいと考えています。私は今回の1週間で自分の世界が大きく広がりました。韓国には何度も旅行で訪れたことがありますが、ホームステイをしながらたくさんの韓国文化を経験したのは今回が初めてでした。日本にいただけではできない経験や分からないことにたくさん触れ、自分の世界・視野が大きくなったと感じます。韓国と日本で比較して、大きく異なる文化を知ることが出来ました。そのなかには、良いと感じたことだけでなく少し理解しがたいと感じたものもありました。しかしこれらは私が実際に経験したからこそ、感じる事ができています。実際に経験したこともないのにイメージや先入観で物事を捉えてしまうことは多くあります。私も研修に行く前、韓国のタクシーは運転が荒いから嫌だと思っていました。ですがホストファミリーと話す中で、韓国人は少しせっかち文化であることを知りました。このように自分自身で経験することで、理解を深めたり納得したうえで肯定・否定が出来るのだと学びました。

私は韓国の今後はまた今この研修でたくさんの人と出会い、ともに過ごすことができとても幸せでした。全ての人に感謝して、今回学んだことを自分の将来に生かしていきたいと思えます。